



平成 19 年 2 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社 ト ウ ペ
代表者名 代表取締役社長 植松 敏勝
(コード番号 4614 東証・大証第一部)
問合せ先 管理部長 加東 保
(TEL . 072 - 243 - 6411)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 11 月 24 日の中間決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1 . 個別 業績予想数値の修正 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日) (単位 : 百万円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	1 5 , 0 0 0	1 8 0	1 5 0
今 回 修 正 予 想 (B)	1 5 , 0 0 0	5 0	3 0
増 減 額 (B - A)		1 3 0	1 2 0
増 減 率 (%)		7 2 . 2	8 0 . 0
(ご参考) 前 期 実 績	1 4 , 6 8 9	2 3	2 4 7

2 . 連結 業績予想数値の修正 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日) (単位 : 百万円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	1 6 , 0 0 0	1 9 0	1 5 0
今 回 修 正 予 想 (B)	1 6 , 0 0 0	9 0	8 0
増 減 額 (B - A)		1 0 0	7 0
増 減 率 (%)		5 2 . 6	4 6 . 7
(ご参考) 前 期 実 績	1 5 , 9 9 9	5 1	3 6 0

3．修正の理由

(1)個別業績予想の修正

売上高につきましては、当初の予想を達成できる見込みではありますが、9月まで高騰を続けた原油価格の影響で、原材料価格が10月以降もさらなる上昇となりました。これら原材料費の上昇を吸収するため、販売価格の是正やコスト削減に努力いたしましたものの、粗利益率は当初計画より下回ることとなり、利益面では当初の予想を確保するのが難しい状況となりました。1月以降も粗利益率の改善のため販売価格改定の市場への浸透ならびにコスト削減に努力いたしますが、中間決算発表時の通期予想の経常利益および当期純利益につきましては、第3四半期の時点では乖離が大きく、修正を行なうことといたしました。

(2)連結業績予想の修正

上記個別業績予想の修正に伴い、連結業績予想の修正を行なうものであります。

以 上